



令和3年度川俣町立福田小学校学校だより

しらさぎ Kids NO. 1 1

令和3年6月18日

文責:校長 神尾孝弘

放射線教室～放射線の正しい理解～

6月10日(木曜日)。福島大学大学院の河津先生を講師に迎え、放射線教室が行われました。発達段階に応じて、紙芝居やクイズ、霧箱観察や線量測定、放射線の仕組みや放射線から身を守る方法の話など、多様な学習メニューを用意していただきました。どの学年の子どもたちも、真剣な態度で学習に臨み、放射線に対する理解を深めていました。

福島の復興と未来を担う子どもたちが、放射線についての知識を正しくもち、放射線の影響を正しく判断できるようになることは、とても意義のあることだと思います。今回の放射線教室を開催するにあたりご支援をいただいた環境省及び放射線リスクコミュニケーション相談員支援センターの皆さん等、関係機関の皆さんに感謝申し上げます。



【素敵なおはなし会】

おはなしポケットの皆さんによる「おはなし会」が行われました。大型絵本、紙芝居、テーブルシアター、ことば遊びなどの夢のあるプログラムに、子どもたちの想像力はかき立てられ、どの子の目も輝いていました。子どもたちの表情を見ると、ポケットさんたちの表現豊かな読み聞かせにより、すっかり物語の世界に入り込んでいるようです。豊かな感性や想像力が、読み聞かせにより育まれていきます。素敵な「おはなし会」を開催していただき、ありがとうございました。



【きれいな町にするために】

4、5年生は、川俣クリーンホープの皆さんの協力をいただき、「きれいな町にするために」をテーマにした学習を行いました。今回は、ゴミ収集の様子を実際に見せていただき、ゴミを分別すること、指定日の決められた時間に出すことの必要性を教わりました。また、普段は見ることのできない収集ボックスの中や様々な安全装置なども実際に見せていただきました。知的好奇心をくすぐられた子どもたちからは、たくさんの質問が出されました。



これから、子どもたちは、環境へ目を向けた学習を進めていきます。そこで、新たな疑問や課題が出てきたとき、再度、川俣クリーンホープの皆さんをゲストティーチャーに迎え、学習を深めていく予定です。

【キッズシアター】

中央公民館でキッズシアターが開催されました。4～6年生の子どもたちが、劇団うりんこの皆さんによる「小学校は宇宙ステーション」という演劇を鑑賞しました。劇団の皆さんの表現豊かな生の演劇とときどきわくわくのストーリーに、子どもたちの目は釘付けでした。ステージで繰り広げられる大冒険ファンタジーを鑑賞して、夢をもつことの大切さ、今を一生懸命に生きることの素晴らしさなど、一人一人が演劇からのメッセージを感じ取ったようでした。夢と希望がいっぱいのキッズシアターでした。

